

京都市



しんぶん NO.46

発行：京都市 PTA 連絡協議会・京都市教育委員会
 お問い合わせ先：京都市 PTA 連絡協議会事務局
 TEL：075-801-4796
 市P連ホームページ：<http://www.kyoto-pta.jp/>
 メールアドレス：kyoto-pta@edu.city.kyoto.jp

CONTENTS

- P.1 ●市P連及び5校種連協役員紹介 ●第14回 京都市PTA フェスティバルに向けて始動！
- 市P連からの感謝状贈呈者及び第33回 広報紙コンクール入選PTA
- P.2-3 ●各P連からのお知らせ ●はぐくみ委員会・親まなび委員会 合同学習会の開催について
- 子どもを共に育む未来づくり教育フォーラム in 京都
- 講座「女性教育指導者研修」のご案内
- 社会参加と自立・理解推進会議 京都市大会 ●京都大学ジュニアキャンパス 2011
- P.4 ●第29回 京都市PTA連絡協議会研修会を開催 ●シリーズ！日P京都大会 No.1



親と子のこころの電話

☎ 075 (801) 1177 (だれでもお気軽にお電話ください。秘密は堅く守られます)

京都市 PTA 連絡協議会

役員	氏名	所属
会長	長屋 博久	御所南小学校PTA 会長
副会長	谷口 由美	開智幼稚園PTA 副会長 幼P 会長
	富樫 一貴	伏見南浜小学校PTA 会長 小P 会長
	久米 功一	向島東中学校PTA 会長 中P 会長
	森井 清司	塔南高等学校PTA 会長 高P 会長
	内田 寿恵	白河総合支援学校PTA 副会長 総P 会長
庶務	大畑 真知子	藤城小学校 校長 小P 副会長
	大羽 貞興	上京中学校 校長 中P 副会長
	森脇 勤	白河総合支援学校 校長 総P 庶務
会計	下川 紀美子	伏見板橋幼稚園 園長 幼P 庶務
	道越 隆夫	伏見工業高等学校 校長 高P 会計

京都市立幼稚園 PTA 連絡協議会

役職	氏名	所属	新/再任
会長	谷口 由美	開智幼稚園 副会長	新任
副会長	津久井 美輪	みつば幼稚園 副会長	新任
	大西 晴香	翔鷹幼稚園 副会長	新任
庶務	松尾 真由美	中京もえぎ幼稚園 園長	再任
	芝 典江	竹田幼稚園 副会長	新任
	相原 弘子	明德幼稚園 園長	新任
	石川 千加代	待賢幼稚園 園長	新任
	下川 紀美子	伏見板橋幼稚園 園長	再任
会計	細辻 秀美	中京もえぎ幼稚園 副会長	新任
	今井 知子	西院幼稚園 園長	再任

京都市小学校 PTA 連絡協議会

役職	氏名	所属	新/再任
会長	富樫 一貴	伏見南浜小学校 会長	新任
副会長	保野 一博	川岡小学校 会長	再任
	長屋 博久	御所南小学校 会長	新任
	大畑 真知子	藤城小学校 校長	新任
はぐくみ委員	鈴木 慈子	御室小学校はぐくみ委員	新任
庶務	日下部 潔	菜只小学校 会長	新任
	秋間 亜緒依	春日野小学校 会長	再任
	金澤 一晃	桂小学校 会長	新任
	廣澤 好信	藤城小学校 会長	新任
	安田 曜	池田東小学校 校長	再任
	阪田 忠司	修学院第二小学校 校長	新任
	井川 勝	常盤野小学校 校長	新任
会計	深田 敦子	洛中小学校 会長	新任
	深尾 清美	二条城北小学校 校長	再任

平成23年度 市P連及び5校種連協役員紹介



長屋市P連会長 谷口幼P連会長 富樫小P連会長
 久米中P連会長 森井高P連会長 内田総P連会長

京都市立中学校 PTA 連絡協議会

役職	氏名	所属	新/再任
会長	久米 功一	向島東中学校 会長	新任
副会長	村島 智	旭丘中学校 会長	新任
	麻植 誠司	上京中学校 会長	新任
	大羽 貞興	上京中学校 校長	新任
親まなび委員長	阿部 勝	加茂川中学校親まなび委員	新任
庶務	寺内 里香	伏見中学校 会長	新任
	上田 清	蜂ヶ岡中学校 会長	新任
	中村 雅子	西院中学校 校長	新任
	上嶋 重之	七条中学校 校長	新任
会計	野坂 公美	大淀中学校 会長	新任
	西垣 和彦	近衛中学校 校長	新任

京都市立高等学校 PTA 連絡協議会

役職	名前	所属	新/再任
会長	森井 清司	塔南高等学校 会長	新任
副会長	小西 愛子	銅駝美術工芸高等学校 会長	新任
副会長(会計)	白樫 千鶴	伏見工業高等学校 会長	新任
庶務	仁科 周博	塔南高等学校 校長	新任
会計	道越 隆夫	伏見工業高等学校 校長	新任

京都市立総合支援学校 PTA 連絡協議会

役職	名前	所属	新/再任
会長	内田 寿恵	白河総合支援学校 副会長	新任
副会長	岡 千栄子	呉竹総合支援学校 会長	新任
	板野 美由紀	東総合支援学校 副会長	新任
庶務	森脇 勤	白河総合支援学校 校長	新任
会計	奥田 信一	北総合支援学校 校長	新任

皆さん初めまして。京都の子どもたちのために、熱い思いで2年間会長を務められた奥村高史さんから市P連会長という大役を受け継ぎ、責任の重さを感じています。

さて、東日本大震災を経験し、「人と人との絆」「つながりの大切さ」を改めて感じているところです。この京都市では「地域の子どもの地域で育てる」という伝統が色濃く残っており、PTA コミュニティの希薄化等によって、PTA 活動の担い手が見つけにくい課題があることも認識しています。

そこで、今年度の市P連の取組スローガンを「つながる京都市」としました。地域における人と人とのつながりはもちろんのこと、各校園PTAの取組をはじめ、同じ支部内にある小学校や校区の中学校との連携した取組など、「PTAのつながり」を大事にし、改めて一つ一つの取組を積み上げていきたいと思っています。

これまで、市P連は、「携帯電話の問題」や「児童ポルノの問題」に取り組み、「青少年インターネット環境整備法」の創設や「京都府児童ポルノ規制条例」制定への道筋をつけるなど、大きな役割を果たしてきました。個人の力や各単位PTAの力だけでは、既存の社会のシステムを変えようとする改革は困難ですが、校種を越えて各PTAの力を結集すれば、大きな力になって、国や社会を動かす、結果として「京都の子どもたち」「全国の子どもたち」に夢と希望を与えるような素晴らしい活動ができるものと確信しています。

私は、「携帯電話」「児童ポルノ」の問題、そして今回の震災への支援の取組を今後も継続して進めていく決意です。同時に、現在、「子どもたちの規範意識の低下」が問題となつていますが、これを「大人の問題」と捉え、このたび市P連のアピールとして定めた「PTAの約束」を皆様と共に積極的に進めていきたいと考えています。平成24年8月にはこの京都で日本PTA全国研究大会が開催されますが、この大会があるからではなく、この大会を契機として、PTA活動が充実していくように尽力していきます。よろしくお願ひします。



長屋市P連会長

つなごう京都市！子どもたちに夢と希望を

京都市PTA連絡協議会会長 長屋博久

PTA 壁しんぶん 今年もお待ちしております！
 各PTAの活動を存分にアピールしてください。

第14回 京都市PTA フェスティバルに向けて始動！

6月8日、23年度市P連常任理事会が開催され、同時に「第14回京都市PTAフェスティバル実行委員会」が発足しました。今年度も実行委員会を中心に、PTAフェスティバルに向けて企画・準備を進めていきます。今年度はみやこめっせで開催されます。普段とは一味違うPTAフェスティバルを楽しみませんか。今年も多くのPTAのご参加、ご来場をお待ちしております。

日時：平成23年 **11月26日(土)**
 午前10時30分～午後3時

会場：京都市勧業館みやこめっせ

市P連からの感謝状贈呈者 及び 第33回 広報紙コンクール入選PTA

市P連研修会にて、5年間単位PTAで会長又は役員としてご尽力された方々に感謝状が贈呈されました。合わせて、第33回広報紙コンクールの第一次審査入選作品の表彰が行われました。

1 PTA 会長 5年歴任 鈴木 幸二 (新町小) 谷口みゆき (大将軍小) 菅野 直行 (太秦小) 中島 清隆 (桂小) 富樫 一貴 (伏見南浜小) 堀 清司 (九条中)	2 PTA 役員等 5年歴任 《小学校》 今矢 宗作 (中川小) 水野 又啓 (新町小) 中島 弘一郎 (太秦小) 吉田 厚子 (新町小) 上原 弘美 (九条弘道小) 木元 洋子 (藤ノ森小)	《中学校》 金田 公一 (京都御池中) 今村 麻知 (京都御池中) 清水 廣子 (松原中) 岩崎 小百合 (九条中) 大賀 洋子 (下京中) 東野 直子 (近衛中) 山口 妙子 (藤森中) 金山 照美 (栗陵中) 澤田 馨 (桃陵中) 笹野 景子 (春日丘中) 藤原 澄江 (小栗栖中) 辻井 幸子 (小栗栖中)	《高等学校》 北原 淳子 (紫野高) 金子 美登里 (紫野高)	吉竹 康世 (堀川高) 岸 みどり (西京高) 藤原 帆波 (洛陽工業高) 《総合支援学校》 岡本 明子 (白河総合支援) 清野 嘉奈子 (北総合支援) 猪飼 恵巳子 (北総合支援)
---	---	---	--	--

第33回PTA広報紙コンクール

稲荷小学校 PTA
 下京涉成小学校 PTA
 竹田小学校 PTA
 月輪小学校 PTA
 二条城北小学校 PTA
 伏見板橋小学校 PTA
 京都御池中学校 PTA
 西ノ京中学校 PTA
 蜂ヶ岡中学校 PTA
 洛北中学校 PTA

敬称略・順不同



久米新会長からの挨拶

中P連 だより

5月25日、京都アスニーにおいて、平成23年度京都市立中学校PTA連絡協議会総会・研修会が開催されました。

総会においては、前年度の青島廣高会長の開会挨拶のあと、議事に入りました。平成22年度事業報告・会計報告、会計監査報告・平成23年度への申し送り事項等につき、平成23年度の役員紹介・承認、そして久米功一(向

島東中 新会長より挨拶があり、その後活動方針案・事業計画案等が承認されました。その際、「明るい未来 拓こう心の扉」のスピーカーに込められた久米新会長の思いを、ご本人が熱く語られました。

研修会では、京都市教育委員会指導部の磯部哲夫参与より「共に育ち学べるPTA活動に」～中学校教育のさらなる充実を目指して～の演題でご講演をいただきました。京都市教育が目指す方向性について、(1)次代を切り拓く「生きる力」の育成、(2)規範意識の醸成、(3)小中一貫教育の推進、(4)市民ぐるみ・地域ぐるみの教育の推進、(5)「子どもと共に育む市

民憲章」の具現化の推進という5つの視点から話され、最後に、わたくしたちは「子どもを育む喜びを感じ、親も育ちを学べる取組を進めます」と市民憲章から抜粋された言葉で締めくくられました。

講演を拝聴して、子どもたちの今と未来のため、家庭・地域・学校等社会のあらゆる場での人と人の絆や連携、さらには共に安心して生きるうえで、行動規範の重要性を改めて感じました。



講演する磯部参与

明るい未来 拓こう心の扉

*23年度中P連総会および研修会開催

やる気 ☆ こん気 ☆ 元気 ♪ やる気 ☆

小P連 だより

平成23年度 小P連活動方針は **やる気・こん気・元気 全てに感謝**

子どもたちのかけがえのない今と未来のために

小P連会長にインタビュー

(富) 富樫会長 (イ) インタビュアー

イ) 今年度なぜ活動方針にこのタイトルをつけられたのですか？

富) 小学校の子どもたちやPTAに携わる保護者や地域の方等すべての人たちに伝わりやすく心に響く言葉として選びました。

イ) 富樫会長にとってのイメージを教えてください。まずやる気とは？

富) 「始める心」
物事を始める。やりたいと思った時。気持ちを持った時。「思い立ったら吉日」その瞬間に始める事が大切だと考えています。

イ) こん気とは？

富) 「続ける心」
やる気を持って始めたことをいかに続けるか。続けた時間、日にち、年数が自信となっていくと考えます。

イ) 元気とは？

富) 「広める心」
何事も元気がなければ何も出来ない。そこには体の元気はもちろん心も元気になることが大事だと考えます。元気な人には人が集まります。

イ) 最後にまとめをお願いします。

富) やる気を持って始めたことを根気を持って続ける。そしてそれを元気を持って伝える。自分が感動したこと、正しいと思ったことを人に伝えましょう。

「伝える」
この言葉をみんなでたくさん使って京都のPTAが1つになりましょう。それが「やる気・こん気・元気」活動です。

小P連全市PTA役員交流会
7月20日(水)
花背山の家にて実施!!

高P連 だより

6月4日(土)にホテルオークラ京都にて市立高等学校PTA新役員継ぎ総会が行なわれました。平成23年度の新役員が承認され、高P連活動がスタートしました。活動方針として、自転車の乗車マナーを中心とした規範意識の向上を採択し、心身ともに健全な発達につながるようPTA活動を推進していくことを確認しました。

高P連 新体制がスタート!!

新役員(市P連常任理事)紹介

会長 森井 清司 (塔南高校 PTA 会長)

庶務 小西 愛子 (銅駝美術工業高校 PTA 会長)

仁科 周博 (塔南 高校 校長)

会計 白樫 千鶴 (伏見工業高校 PTA 会長)

道越 隆夫 (伏見 工業 高校 校長)



平成22年度会長と平成23年度新会長の顔ぶれ(前列左から4人目が森井会長)

中P連 親まなび委員会

23年度 親まなび委員会が各支部代表16名でスタートいたしました。今年度のテーマは、**家族の輪・友達の輪・地域の輪・学校の和** ~まなび合ってつながろう~

に決定しました。各支部代表を中心に各校の親まなび委員と共にまなび、輪と和をもった、つながりある活動を楽しんでいきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

阿部委員長(最後列右から2人目)と平成23年度親まなび委員

小P連 はぐくみ委員会

☆テーマ「伝える うけとめる ひろげる」

23年度はぐくみ委員会がスタートし、小P連のテーマにある「伝える」を受け、子を持つ親として今だからこそ伝えられることを学び、しっかりと受け止め、そして広げていく活動をしていきたいと思っております。支部代表16名を中心に各校と連携し、子どもたちのための「はぐくみ」を考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

はぐくみ委員会・親まなび委員会 合同学習会の開催について

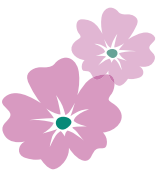
日時▶平成23年9月9日(金)10時～

会場▶京都アバンティ 9F 龍谷大学アバンティ響都ホール

講師▶竹田契一氏 (プロフィール 大阪教育大学名誉教授、日本LD学会副理事長)

内容 竹田先生をお招きし、発達障害について学習します。知っているようで知らない発達障害、接し方ひとつで子どもの笑顔が増えます。まずはその子を知ることから始めてみませんか？ たくさんのご参加お待ちしております。

※詳細につきましては後日各校へ送付いたします。



総P連
だより



平成23年度新役員(5月21日総P連総会・前列中央が内田会長)

総P連
23年度活動スタート!!

※内田 寿恵 総P連会長(白河総合支援学校 副会長)

「7校で1つの輪になって!!」をモットーに、交流の輪を広げて、仲良く楽しく活動していこうと目標にしています。

子育ては心も身体も健康でなくてはできない、また、楽しくなければ活動する意味はない、と考えています。障害のある子どもを育てる親同士、心の痛みは分かり合えるはず。みなさん、仲よくやっつけていきましょう。



活動計画

※理事会(6月・7月・9月・10月・11月・1月・4月)

要望書提出

7月 京都市保健福祉局障害福祉課・京都市教育委員会に

9月 総P連20周年記念合同交流会

10月 第14回福祉機器展

12月 京都市教育委員会との懇談会

2月 京都市保健福祉局障害福祉課との懇談会

*市P連他、対外協賛等の活動

幼P連
だより

幼P連新体制が力強くスタート!!



5月26日、京都アスニーにて幼P連総会と講演会が開催されました。

総会では、谷口由美新会長が「伝える」をテーマに、子どもを取り巻く環境の急速な変化に伴



谷口新会長からの挨拶

い、「幼Pとは何か?」「どのような活動をしているのか?」を幼P会員一人一人に伝えていくことへの理解を求め、「教育のスタートの場である幼稚園から、これから進む学校、京都市のまちづくりへと連携されていく

京都教育大学教授
前京都市教育相談総合センター所長
桶谷守先生の講演会

現代社会は、物が豊かになつたと同時に人間関係が希薄になり、規範意識が低下してきています。私たち大人は、子どもたちの「生きる力」を育むため、親先生・地域で環境づくりをしていかななくてはなりません。

か、正面から向き合い受け入れ「かけがえない存在」であることを伝えなくてはならないと痛切に感じました。



講演する桶谷先生



幼P連渉外 真壁鈴子

お知らせ

子どもを共に育む未来づくり教育フォーラム in 京都

「はばたけ未来へ!まち全体で子どもを育む人づくり“きょうかん”都市・京都の挑戦」



日時*平成23年8月8日(月) 9:30~17:00
会場*国立京都国際会館(地下鉄 国際会館駅) 他

参加無料

全体会 9:30~12:00 国立京都国際会館

【オープニングセレモニー】

「ジャズ演奏」京都市立池田東小学校 すいんぐきつずオーケストラ

【報告】人づくり21世紀委員会活動報告

【特別講演】齋藤孝氏(明治大学文学部教授)

「教育力~家庭・学校・地域における人間関係を豊かにするには~」

分科会 14:00~17:00(但し、第2・5分科会は13:30~16:30)

- 第1分科会 規範意識 京都堀川音楽高校(地下鉄二条城前駅)
- 第2分科会 家庭教育支援 国立京都国際会館
- 第3分科会 小中一貫教育 京都市総合教育センター(河原町通仏光寺西入ル)
- 第4分科会 芸術教育 シルクホール(地下鉄 四条駅)
- 第5分科会 個を育む集団づくり 国立京都国際会館

全体会場では、人づくり21世紀委員会幹事団体等のパネル展示や京都市地域女性連合会・京都市立下鳥羽小学校にご協力いただき、お茶席を設けています。
問合せ先:京都市教育委員会学校指導課(☎222-3851)

講座
「女性教育指導者研修」のご案内

京都市教育委員会では、地域活動のリーダー研修の一つとして、「女性教育指導者研修」を実施しています。受講ご希望の方は8月15日(月)までにお申し込み下さい。1コマだけの参加も可能です。日時、会場、テーマ、講師は下記の通りです。
【定員各10名、入場無料、要事前申込、男性も可】

申込及びお問い合わせ先 京都市教育委員会生涯学習部女性青年担当 ☎075-251-0445

月日	時間	会場	テーマ	講師
8/19(金)	13:30~15:30	京都アスニー第3研修室	上手な広報の仕方	京都新聞社編集局ニュース編集部 部長代理 本松 徹氏
9/16(金)	13:30~14:30	京都アスニー第4研修室	ドメスティックバイオレンスの現状と課題	京都市文化市民局男女共同参画推進課 課長 中谷 香氏
	15:00~16:00	京都アスニー第4研修室	子育て支援の風土づくり~子どもを共に育む京都市民憲章~	京都市教育委員会生涯学習部首席社会教育主事 瀬戸 孝章氏

平成23年度「社会参加と自立・理解推進会議 京都市大会」

テーマ 「子ども一人一人の教育的ニーズに応じた就学と子育て支援のあり方」
特別支援教育の本格実施の中で、障害のある子どもの就学や教育のあり方、保護者への子育て支援について、それぞれの立場からの意見交換を行います。

日時 平成23年9月10日(土) 10:00~12:00(9:30受付)

会場 京都市子育て支援総合センター こどもみらい館

内容 就学指導のシステム説明とパネルディスカッション
＜パネリスト＞ ひなどり学園園長 脇田 宣氏
京都市立総合支援学校 PTA、京都市立小学校 PTA
京都教育大学准教授 佐藤克敏氏
＜コーディネーター＞

問い合わせ 大会事務局(京都市立西総合支援学校) TEL 075-332-4275
主催 全国特別支援教育推進連盟、京都市立総合支援学校長会

入場無料
定員:150名
先着順

京都市内の保育園、幼稚園、就学前施設、学校等に案内及び申込用紙を送付しますので参加を希望される方は、9月2日(金)までに大会事務局まで FAX(331-9573)にてお申し込みください。

京都大学ジュニアキャンパス 2011

世界から日本を診てみよう!

中学生が最先端の知にふれる。実験、工作、自然観察をはじめとした体験型の授業や特別講義

主催:京都大学 共催:京都市教育委員会

対象:中学生及びその保護者等

開催日:平成23年9月17日(土)、18日(日)

会場:京都大学吉田キャンパス、宇治キャンパス他

参加費(教材費含む)
中学生 3,000円
保護者等 3,000円

※要保護及び準要保護の認定を受けている方は、参加費が不要となります。詳しくは学校におたずねください。

申込方法:中学校に配布、又は、京都大学ホームページ掲載の「参加申込書」を8月12日(金)までに下記あてに郵送してください。
〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学学務部教務企画課「ジュニアキャンパス担当係」

お問い合わせ先: ☎075-753-2548

第29回 京都市PTA 連絡協議会研修会を開催

6月1日、京都会館にて、第29回京都市PTA連絡協議会研修会が開かれ、全市PTA会長をはじめとする700名のPTA会員が一堂に集いました。平成21年、22年と2年間にわたり市P連会会長を務められた奥村高史前会長の挨拶の後、長屋博久新会長(御所南小PTA会長)への引継ぎ式が行われました。奥村前会長からの熱いメッセージを受け、長屋新会長は、「次代を担う子どもたちを共に育むために、PTAのつながりを大切にしていっていきましょう。」と呼び掛け、23年度の「行動するPTA」のスタートを切りました。



市P連
だより

5校種の取組報告

春木幹子 H22年幼P連会会長

平成20年度から幼Pで始まった「ノーテレビ・ノーゲーム」の活動がなぜ16日なのかという質問が多かったため、親子で取り組むよつとエゴ活動を目的に始まったことを伝えるために活動しました。また、「ノーテレビ・ノーゲーム」の取組の中から、家族のコミュニケーションが深まったという結果を受けて平成21年度から始まった「一緒に絵本を読もうデー」が京都市の子どもの読書活動優秀実践団体として教育長表彰を受けました。一つのことを継続していく中で、毎年課題を見つけてながら一歩ずつですが前進できるように今後も活動していきます。

谷口みゆき H22年小P連会会長

「ありがとう」あなたがいてくれて、子どもを真ん中に今こそ子どもを健やかに育つよりよい環境づくりのために「スローガン」を取り組んできました。特に「ノーテレビ・ノーゲーム・ノーケータイデー」の一環として「ノー」と否定するばかりではなく、「家族」でルールを決め、「コミュニケーションをとっていただくよう呼び掛けました。また、会長研修会などでPTAでどう取り組んでいけばよいかをワークショップで話し合い、各単Pとの交流も図ることができ、小学校PTAとしての連携がさらに深まったと感じています。

青島廣高 H22年中P連会会長

スローガンを「輝きのちのちの心の輪」と決め、「読書・環境・ケータイ」を活動の3本柱とし子どもたちのために取り組んできました。読書活動では研修集会にて「中学生への読み聞かせ」の実践発表

講演

「京育・共育」いのちの輝きを求めて」

京都市教育委員会 柴原弘志指導部長

講演会の冒頭で東日本大震災のその後の様子がスライドで紹介され、被災した子どもの作文が読み上げられ、今回の震災で改めて「いのち」、「人と自然」、「絆」について考えさせられました。現代社会では子どもたちは事件や事故に巻き込ま



講演する柴原部長

れて命を落とすだけでなく、いじめなどによる自殺も大きな問題となっています。『たったひとつの宝物であるいのち。私たち大人は子どもたちの笑顔の仮面に隠された涙を感じなくてはならない。そして、子ども自身も自分を肯定し、自分をまわること好きになることが重要である』と熱く語られ、多くの感動を与えていただきました。

市P連 情報発信委員会

表や、絵本作家の永田萌さんによる「想像力は生きる力」の講演会を開催しました。また、近年継続して取り組んでいるケータイ問題の取組では各中学校PTAがどのようこの問題に取り組まれているかをアンケートで検証を行い、地元の小学校との連携による問題解決を提案し、小中連携ポスターを作製・配布し、啓発を進めています。

小森敦子 H22年高P連会会長



若者が自らの存在に自信を持ち、心身ともに発達することを願い、親や教職員が連携し魅力あるPTA活動をするを指針に取り組んできました。今回の震災では、市P連の一員として震災の翌週の3月19日に募金活動に積極的に参加しました。また各学校・園PTAでも、それぞれの方法で募金をして頂き、ご協力を頂いた方々に心より感謝いたします。この様に高P連では近隣はもとより全国のPTA組織と連携を取りながら、会議、研修を重ねるだけでなく、時には励まし、助け合う事も行っています。

岡千栄子 H22年総P連会会長

総合支援学校7校の本部役員が集結して「本部役員合同交流会」を実施し、「未来の宝」である子ども達を支えるための連携をより一層深めることに取り組んでまいりました。また、全会員を対象とした「合同学習交流会」を「京都まなびの街生き方探究館」で開催し、子ども達が卒業後の自立に向けて学習の場としているフライングスパークを体験学習しました。そして、その後の昼食交流会では、子育てや進路について語り合い、会員同士が親睦を図り、つながりを広げ、絆を深めることができました。

第60回

日本PTA全国研究大会 京都大会 (平成24年8月24日・25日開催) シンボルマーク決定!

京都府、京都市のPTA会員や児童生徒から集まった約131点の中から厳正な審査の結果、最優秀賞に京都市立高倉小学校PTA渡部幸恵さん、優秀賞に京都市立西京極中学校PTA羽方尚美さん、佳作に7名の方が選ばれました。「おもてなしの心」を大切にする京都ならではのシンボルマークをこれから京都市PTAの皆さんに親しんで頂けるよう広めていきたいと思います。



- 最優秀 渡部 幸恵さん 京都市立高倉小学校 PTA
- 優秀 羽方尚美さん 京都市立西京極中学校 PTA
- 佳作 板谷由菜さん 京都市立山科中学校 3年
- 大槻有美子さん 綾部市立綾部中学校 PTA
- 大西康彦さん 京都市立藤森中学校 PTA
- 法貴彬斗さん 亀岡市立曾我部小学校 2年
- 前川 孝さん 京都市立池田東小学校・栗陵中学校 PTA
- 南川ふさ子さん 京都市立校野小学校 PTA
- 山田麻裕さん 亀岡市立安詳小学校 2年

シリーズ! 日P京都大会 No.1

6月18日(土)「日P京都大会 実行委員会総会」後、奥村高史京都市実行委員長と堀井裕司京都府実行委員長のお二人に大会に向けての意気込みをお伺いしました。

(聞き手 日P京都大会広報部会 谷口みゆき、浜口みゆき)

谷口 「日P京都大会」まで後1年余りとなりましたが、準備の進み具合はいかがですか?

奥村 今日の総会でも活発で前向きな意見が出ていました。どの部会も滞りなく準備して下さり有難く思っています。

堀井 少しずつ進んでいます。今年8月の「日Pひろしま大会」でのPR活動から府市一体となって盛り上がっていくでしょう。

浜口 これから「日P京都大会」を盛り上げるため、府・市ではどのような活動をお考えですか?

堀井 京都府は都市P連大会を順次開催しています。また、10月16日(日)に福知山で近畿PTA大会を行いますので京都市PTAの皆さんの多数のご参加お待ちしております。

奥村 今年はPTA フェスティバルを「日P京都大会」の京都市分科会の会場となるみやこめっせで行います。毎年京都府PTAも参加頂いてま

すので府と市と共にアピールしていきたいと思えます。

浜口 PTAは子どもが育つ環境をよりよくするために「今 大人は何をするべきか」を念頭に活動していますが、最後にお二人のPTAに対する思いをお願いします。

奥村 「子どもが全て」。子どもを真ん中に保護者・学校・地域で大きな輪を作って、よりよい社会ができればと思います。

堀井 「家庭教育が大切」。親が変われば子ども変わる。PTAの活性化は子どもにとって重要です。

谷口 「日P京都大会」に向けての両実行委員長の思いを大会に携わる者が一丸となってPTAの皆さんに伝え、「子どもたちの今と未来」のために大人と一緒に活動していきたいですね。

「日P京都大会」が終わってから府と市のPTAがどれだけ成長しているかも楽しみです。本日は有難うございました。



左から谷口みゆき、奥村高史、堀井裕司、浜口みゆき

PTAしんぶん 年間発行スケジュール

- 7月 1月
- 9月 3月
- 11月 5月

主な行事予定

- 8月26日、27日 日Pひろしま大会
- 10月16日 近P福知山大会
- 11月26日 PTAフェスティバル
- 12月3日 人権啓発街頭活動